



発行所  
興行寺教化部

福井県吉田郡永平寺町藤巻34-2  
電話 0776-64-2744  
FAX 0776-64-2791  
新田塚道場(支坊)  
福井市新田塚2丁目46-26  
電話 0776-26-1191  
FAX 0776-26-7868

### 興行寺展開かれる 白山一向一揆歴史館

「もう一つの一家衆寺院若原御坊興行寺と題し」「永正三年(一五〇六)越前、加賀を始めとする一向一揆は総力を挙げて、戦国大名朝倉氏と

の決戦に臨む。一揆勢は九頭龍川北岸に長大な陣を敷いたが武運拙く大敗する。勝利を手にした朝倉氏は真宗寺院を悉く破却し越前から追放する。

この時、荒川興行寺四代蓮弁法師も血脈を頼り加賀山内へ寺基を移したものであろう。以後半世紀余り山内若原にあった興行寺は「若原御坊」と呼

ばれ尊崇された。御坊と称される興行寺はどのような寺院であり、何故若原の地にあったか光を当ててみたいというテーマのもと白山市立鳥越一向一揆歴史館で去る七月二十一日より九月二十四日まで展示、企画展が開かれた。

## 鳥越一向一揆歴史館 企画展 もう一つの一家衆寺院 若原御坊興行寺

永正三年(一五〇六)、越前、加賀を始めとする一向一揆は総力を挙げて、戦国大名朝倉氏との決戦に臨む。一揆勢は九頭龍川北岸に長大な陣を敷いたが武運拙く大敗する。勝利を手にした朝倉氏は真宗寺院を悉く破却し越前から追放する。この時、荒川興行寺蓮弁法師も血脈を頼り加賀山内へ寺基を移したものであろう。以後半世紀余り山内若原にあった興行寺は「若原御坊」と呼ばれ尊崇された。御坊と称される興行寺はどのような寺院であり、何故若原の地にあったか光を当ててみたい。



志比坊の扁額



周覺上人(法印)

平成三十年7月21日(土)〜9月24日(月・祝)

展示会場 白山市立鳥越一向一揆歴史館

主催/白山市 協力/浄土真宗本願寺派 荒川興行寺 開催時間/9時〜17時 入館は16時30分まで  
休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 入館料/一般300円 中学生以下無料 団体2500円(15名以上)  
お問い合わせ/白山市立鳥越一向一揆歴史館 石川県白山市出合町甲26番地 ☎076-254-8020



荒川興行寺山門

超勝寺・本覚寺そして興行寺が設けられ、越中には瑞泉寺がある。その后加賀に二俣本泉寺が開かれた。これらは蓮如上人が吉崎に道場を設ける以前のことである。

わけても紳如上人の長男巧如が本願寺を継承し、次男鸞芸が藤島超勝寺、三男周覚が荒川興行寺を開き、さらに周覚の長男永存が石田の西光寺を開き、周覚の娘勝如尼は加賀越中に教線を広め、蓮如上人が吉崎留錫以前に確実に広まっていた。周覚の子達が加賀・越中まで教線拡大、興行寺が北陸での本願寺教線の原点であるといわれる故である。文明三年(一四七二)蓮如上人が吉崎に道場を設けると教線は点から面へと広がり、その中心となったのが波佐谷松岡寺と興行寺から勝如尼が入った二俣の本泉寺であろう。

永正の一揆で朝倉氏に大敗し越前真宗諸寺が加賀に退転する。享祿四年(一五三一)加賀三カ寺(本泉寺・松岡寺・光教寺)派と合戦し、本願寺を後盾とした超勝寺・本覚寺が勝利し加賀の進退を手にする。

越前では超勝寺・本覚寺はいつても大軍を率いて活躍しているのに当時としては両利と肩を並べていた興行寺の活躍した舞台がわずかなのはどう云う訳であろうか。興行寺

史によると、興行寺開祖、周覚の教化政策であるが、誠に柔軟な施策が講じられたことが伺われる。武力で征圧するという態度はとらなかつたのである。代々受けつがれた興行寺の平和的布教政策により、一向一揆では花々しい戦斗経歴を残していないのであろう。

その後、一五〇六年、朝倉貞景と一向衆との戦いが九頭龍川の右岸鳴鹿渡から中角に至る凡そ十六キロにわたり戦線を展開した。その数三十万であったが、一向衆は惨敗し、加賀へ逃散した。

貞景は一揆を根絶しないと災を後世に残ると考え越前における真宗寺院と悉く破却してしまった。この時興行寺は御坊屋敷に存在したのであるが、寺院は破却され、門徒までも苦しめられるなど、四世蓮弁はこの越前より加賀若原へ逃れてその地に堂宇を建て五世蓮恵に至る六十年間この地で布教し、若原御坊と尊称された。四百米から五百米の標高の背後の山の平地に存在した。一間幅の九十九折幅の古道を登り、頂上に至ると人口の平坦地が幾つか確認できる。わけても切通と巨大な岩を見れば「虎口」とも思える。あるいは古道の複数個所に石積みもあって人工的に「虎口」の造作を見てとれる。土墨や棚を設ければ中世の

山城であろう。近くに二曲城と比べ遜色ない城郭寺院である、「ゴボヤマ」から「藪が出土し、その中に硯があつた」(鳥越村史)という。亡くなった興行寺四世蓮弁法師の所有物であつたかも知れない。

去る五月八日、歴史館の館長と学芸員西出さんとの案内で大谷法務員と四名で山頂の跡地まで登った。道には木の葉が落ちてすべり、雪の重みで折れた枝が道を塞ぐ、ナタで枝を取り除きながら一時間半要してようやくたどり着いた。

四百五十年前に先祖の住した所に立つことが出来、感動し、歴史の深さを感じた。歴史館展示では大正二年の火災で多くの寺宝は焼失してしまつたので、わずかなものを展示した。薄絹の御影(華の蔵展示物)周覚上人画像、十字名号。蓮如上人由来。心月寺よりの蓮如上人真筆、蓮如上人画像(心月寺は朝倉家の菩提寺)この二点戦前まで曹洞宗ではあるが年一回お飾りし、お座を開いたという。その後、蓮如上人ゆかりの寺院で所有して欲しいという事で興行寺おゆずり受けた。

このような企画をされたことに感謝申します。興行寺の歴史が多くの方々に受け継がれて行くことを心より願います。

# 興行寺展を訪ねて

仏教社年会会長

柴田 喜代美

去る七月二十一日の仏  
社・仏教会主催の研修  
旅行では、興行寺が一時そ  
の拠点を移したといわれ  
る石川県白山市若原を  
訪ねました。

御坊があったといわれ  
る場所は若原集落から険  
しい山道を一時間ほど登っ  
た山の中腹あたりとのこ  
とで、今回は麓から往時  
を偲ぶにとどめました。

興行寺がなぜここに移  
らざるを得なかったのか、  
それはこのあと訪れた鳥  
越城跡と白山市立一向一揆

歴史館で丁寧な説明をい  
ただき、おぼろげながら  
理解できました。時は室  
町時代後期、一向宗徒(真  
宗門徒)が北陸や近畿で  
講と呼ばれる自治組織を  
つくり、幕府側と緊張関  
係が高まっていたなか、一  
五〇六年九頭竜川岸で一  
向一揆勢は朝倉軍との戦  
いに挑みますが、あえなく  
敗れ、興行寺の蓮義法師  
は越前を追放され、この  
地に移ったようです。

すこし年をさかのぼった  
一四八八年に加賀では一向  
宗勢が守護を討ち(長享の  
一揆)、門徒中心の政治体

制ができあがっています。  
興行寺が若原の地を選んだ  
のは血縁があったことに加  
え、こんな状況も要因だっ  
たのでしょうか。

一方織田信長は徹底的  
に一向軍を排除し、一五八  
〇年の石山本願寺合戦が  
信長側の勝利に終わると、  
一向一揆勢は勢いをなくし、そ  
の二年後加賀の一向宗勢の  
拠点であった鳥越城は柴  
田勝家によって落城しま  
す。そして一向宗勢は厳し  
く肅清されました。

## しだれ桜コンサート

ついでにコンサート

今冬は例年になく大雪  
に見舞われた。その割に  
は雪融けは早く、又桜の  
開花も福井市内は三月二  
十九日、当寺しだれ桜も  
四月二日に昨年より六日  
も早く開花した。今春は  
桜が咲いても余り天候も  
よくなかった。前日十四  
日午後から雨で、予定し  
ていた十五日(日)も朝  
から雨で、初めて屋外で  
なく、本堂内にて行われ  
た。晴れても、しだれ桜  
は散っていました。

今春は京都にてサント

ロペというシャンソンや  
ジャズ、ラテンの生演奏の  
店を開いており、自らシャ  
ンソン歌手の大東幸恵さ  
んと高橋京子さんに来て  
頂き二時間、十曲ほどト  
クを混えながら美しい歌  
声を披露して頂いた。



雨の降る中、しっとりとしたシャンソンを聞くのも、すばらしい。歌う方は室内な

高橋京子さんは関西中心  
に活動。アルゼンチンタン  
ゴ、ラテンが主な歌で最近  
日本の情緒歌に挑戦し歌っ  
て下さった。

幼稚園の保護者で元母の  
会会長の加藤智里さんの  
マリンバの演奏を予定し  
ています。

加藤さんはマリンバの  
指導者として活動されて  
います。昨夏、私立幼稚園  
大会にも演奏して下さい  
ました。

先日のコンサートには  
福井市 井原淑子様  
シャンソンとの出会い  
は、嬉しくも御招待を頂  
きまして誠に有難うござ  
いました。心より厚くお  
礼申し上げます。

ので声が広がらず歌い易  
かったとのこと。  
大東さんは永平寺町枳  
原の出身、枳原より応援の  
方々が見えていた。  
来年は四月十四日(日)  
予定しています。新田塚

た。それでも命を懸ける  
ほどの強い信心をもって  
自分たちの国を作り守る  
うとした門徒衆がいたこ  
ろ

と、そしてその精神をわれ  
われはどう受け継いでい  
るのだろうか、思いはめぐ  
るばかりです。

鳥越一向一揆歴史館の企  
画展「もう一つの一家衆寺  
院若原御坊興行寺」の表

夢の世界の中に、引き込ま  
れていく様でした。青春時  
代の甘い恋愛や愛の世界に  
もどって、若い力が湧いて  
来た様な気分になりました。  
そしてその時、御任職  
様の温かなお心、おぼしめ  
しを思い知る事が出来ま  
した。壇家さま始め、この  
場にいるすべての人々に、  
又この世のすべての人々に  
、夢を持って明るく元氣  
に笑顔を持ってしあわせ  
に過ごして欲しいとの思  
い願いであったのだと気づ  
かせて頂きました。

「百姓の持ちたる国」、  
一向一揆歴史館では長享の  
一揆からの約百年をこのよ  
うに表現しています。加  
賀の一向一揆は結局は大き  
な犠牲を払って敗北とい  
うかたちで終結しまし

た。それでも命を懸ける  
ほどの強い信心をもって  
自分たちの国を作り守る  
うとした門徒衆がいたこ  
ろ

鳥越一向一揆歴史館の企  
画展「もう一つの一家衆寺  
院若原御坊興行寺」の表

をかける事が出来ました。  
散らばると散りはじめて  
いるのを見てみると、一つ  
の名言を思い出しました。  
散る桜 残る桜も 散る桜  
作：笠原 靖

深い御愛情誠に有難う  
ございました。私もその願  
いにかなえられます様、精  
進させて頂きます。来年  
も楽しみに待たせて頂き  
ますので、どうぞよろしく  
お願い申し上げます。



鳥越城にて

山田 二葉  
猛暑日の続く七月の  
末、仏教社より声が掛かり、  
研修旅行に参加しまし  
た。白山市立一向一揆歴史  
館での、「興行寺展」への  
お誘いです。日帰りバス  
の旅ということで、暑くても  
大丈夫だろうと出掛けま  
した。当日は台風十二号  
が接近中にも拘わらず、  
夏の旅としては大変都合  
の良い空模様と気温にな  
りました。更に、御任職自  
らが事前に下見をされ、  
添乗もして下さいという、  
興行寺なればこそその中味  
の濃い日となりました。

同時期の山城として、  
鳥越城跡は、城好きには一  
見の価値あります。戦い  
の場であったとはいえ、今  
は見晴らしが良く、整備

された城跡です。興行寺  
が若原の地を去った後、本  
願寺山内門徒が戦った城  
の跡ということで、一向一  
揆の国指定史跡となつて  
います。仏法を守るため  
の門徒の戦いは大将が謀  
殺されても続けられ、多  
くの命が散ったといいま  
す。数々の資料を通して、  
現代まであり続けること  
の重さを実感しました。  
二十二名の中型バスで  
の旅は、小回りがきき、体  
にも心にもやさしいもの  
でした。始めて会った方々  
も多かったはずなのに、  
「お寺」という御縁の中で  
共に過ごすことが出来ま  
した。お世話になった皆様  
に感謝の研修の一日とな  
りました。

### 厳かに仏前結婚式

皆川・山田家

仏前結婚式とは人生に  
おける新しい門出を仏前に  
誓いあう儀式であります。

去る二月二十五日、興行  
寺本堂において、皆川清広  
氏と山田香里さんの仏前結  
婚式が行われた。

行事鐘に始まり、雅楽の  
音共に新郎新婦の入場。司  
婚者による表白、おつとめ  
があり、後外陣にて、新郎  
新婦に向い、誓いの言葉、  
記念念珠の授与がある。そ  
の後、ご法話があり、式盃  
を行い、式は終了した。当  
日はまだ残雪のある中、多  
くの近所の方々も集まっ  
て、美しい花嫁姿に仏縁を  
喜んでおられた。

新婦山田香里さんは小  
学六年間、休まず日曜学校  
に通い、いつも仏さまと共  
に大きくなった。四年前  
にも本堂で仏前結婚式があ  
り、式を見に来て、ぜひ共  
私は仏前結婚式をしたいと  
決意をしていた香里さん。  
「今回こうして皆川家にも  
理解して頂き、厳かな雰囲気  
\*\*\*\*\*

### 華蔵会だより

#### ◇ 仏教壮年会

去る六月十七日総会が  
開かれ、予算、決算及び行  
事計画等が審議された。  
閉会后、芝庭で懇親会が  
行われた。

#### ◇ 今後の行事予定

十月二十一日ボーリング  
大会。十一月十一日教区の  
ボーリング大会。十二月  
六日教区間法の集い。三

気の中誓い合うことが出来  
たこと幸せです。そして  
「もう一つの夢は赤ちゃん  
が出来たら新田塚幼稚園に  
入園することです。」と。



人生の門出を仏さまの前  
で誓い合ったこと、ありが  
たい仏縁である。幾久しく  
幸せに人生を送って欲しい  
ことです。

二人の出会いはい偶然では  
ありません。生活習慣の違  
う二人が結ばれること、こ

#### ◇ 仏教婦人会

#### ◇ 今後の行事

九月、十月、十一月例  
会。十二月七日西別院み  
のりの集い。一月二十日役  
員会。二月三日お寺へ憩う  
会。三月三日役員会。三月  
十日西別院年次大会。三  
月廿一日総会

#### ◇ 常例布教

支坊のお参りも段々数  
が減つて、十数名と云うあ

#### ◇ 土曜学校

土曜学校は小一、二年生  
を中心に毎月三十名程参  
加。幼稚園に続けて、ここ  
ろの勉強をして欲しい。  
今春の卒業生は一名だつ  
た。橋本愛花さんが六年  
間休まず、お  
母さんと共々  
熱心に通われ  
ました。

りさまである。もつと毎月  
十三日と決まっているので  
お参りを呼びかけたい。

### 児童二泊研修会終る 八月二日・二日

八月一日、二日例年の児  
童二泊研修会が行われた。

猛暑の今夏、参加者は少  
ないのではないかと予想し  
ていたが、昨年より多く五  
十一名の参加があった。  
とにかく異常な暑さなの  
で、屋外活動は、なるべく  
少なくし、ウオーラリー  
もいつもの半分以下のコー  
スで行った。

夜のオリピック大会は  
芝草の上で楽しそうに色々  
なゲームに競い合い、その  
後の境内での花火は人気が  
あり、噴水みたいと夜空を  
見上げていた。

夜のつどいでは、影絵の  
「ウエン王子とトラ」を見  
て人を許すということは何  
もできない。競いが起き  
る。しかしアマタさまはい  
つもそんな私を許して下さ  
る。常に自己中心の私  
を心静かに見つめなおすこ  
とが大切であるというお話  
を聞いた。

小五の松浦由衣さんは  
『許すという事は私は出来  
ていないので、これからは  
広い心で、誰でも接する  
ようにしたいです。そして  
私はけんかすると仕返しを  
してしまうので、仕返しは  
止めようと思います』と感

加いただけの挙式を。  
どうぞ、ご門徒の若い方  
も仏縁を大切に思われ、仏  
前結婚をぜひ行つて下さ  
い。本堂で行うのを初め、  
各家庭のご仏壇の前でも住  
職に来ていただいて行うこ  
とが出来ます。

想をくれました。  
皆んな元気に二日間活動  
に参加し、無事終了したこ  
と、ありがとうございました。



### 可愛い赤ちゃん 初参式

例年の通り、宗祖降誕会  
の五月二十七日(日)に生  
れて初めてお寺の阿弥陀さ  
まに「あみださま尊いいの  
ちありがとう」と報告する



### 本堂壁工を終る

昨秋十一月の台風二十一  
号によつて、本堂屋根の南  
側の破風の白壁が崩れ落  
ちた(春号)によつて写真報  
告)冬の間雪のため工事  
は出来ず、五月になって足  
場を組み工事に入った。高  
い所でもあり半月程もか  
かり行われた。

その南面の下屋の屋根  
があるがその下の壁も、  
ひびが入りはがれてしま  
い、この工事も同時に行つ  
た。火災保険に加入して  
いたので工事費八十万円  
は全額補償された。



### 蓮如忌に歌謡舞踊

四月の蓮如御忌法要にご  
門徒の谷口美津子さんのご  
紹介で花柳流亀扇会の舞  
踊を披露していただいた。  
昼、お斎の後、二時の速夜

までの間、余裕があるので  
何かあればよいと考えて、  
前々より計画していたが、  
ボランティアで踊りをして  
もらえるとのこと依頼。

五人の方の歌謡舞踊と  
カラオケを見せて頂き、参  
詣の善男  
善女も楽  
しんだ。  
来年は  
勝山の  
ハーモニ  
カクラブ  
の合奏を  
依頼。今  
后、ボラ  
ンティア  
で出演し  
て下され  
る方があ  
れば紹介  
下ささい。



### 住職雑記

○冬は久しぶりの大雪。梅  
雨期は西日本豪雨で死者二  
百名越した。心よりお悔や  
みとお見舞い申し上げます。  
今夏は経験したことない猛  
暑。連日三十五度以上の異  
常な暑さ。地球はどうか  
なつてしまったのだろうか。

○六月に坊守の里の義兄、  
広濟寺の住職が八十七才  
で亡くなった。健康な方で  
あったが、三年前より体  
調を崩され入院生活され  
ていた。寂しくなつた。

幼稚園開園の時には  
色々指導して下さいました  
ことなつかしい。  
○東京の西教寺(次男の  
寺)の父上の一周忌も九月  
にあった。早いことです。

卒園児保護者の声(第四十八回卒園)

「自分の気持ち 相手の気持ち」

つい先日、息子が四月から幼稚園へ入園する妹に「新田塚幼稚園に入ると良いことがあるよ」と話しているの、私はビックリしました。年長から転園し四月から通わせてもらっていましたが、家に帰ってきては「前の幼稚園の方が良かった」と言い、文句ばかりに言っていたのですが、息子の言葉から「新田塚幼稚園は嫌だと思ったことは我慢しないで言っていたんです。私は、息子にとってこの一年間で少しずつ、自分の思っていることを言える場所に変化していったんだな」といって嬉しく安心しました。息子から、幼稚園での話しを聞く度に「心」自分の気持ち、相手の気持ちを考える大切さを肌で感じ受け止めているのだなと思わされる

エピソードを沢山聞かせてもらいました。心の成長もさせてもらいました。ありがとうございました。ありがとうございました。

「息子の心にとんと落ち」

ことり組から四年間本当にありがたうございました。全ての経験が、毎日の色々な積み重ねが、今の息子につながっています。先生方の思いや教えが、息子の心にとんと落ち、家族にも波及し、また新田塚幼稚園に直接関わりのない周りの人にも波及していています。ことり、年少で土台をしっかり作っていたとき、年長で個性を伸ばして、年長で可能性を広げていただきました。小学校入学で不安もありますが、「新田塚幼稚園を卒園したから大丈夫」という自信があります。

「他にはない園」

先生方がご自身の経験を



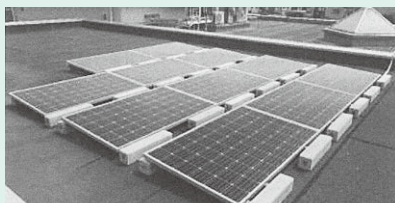
園だより

日本列島各地が猛暑に襲われる中、子どもと老人が熱中症の症状を訴えて病院に救急搬送されるケースが今夏は特に多い。幼児期は体過調節機能が未発達で熱中症になりやすい。

例年、夏休みには年長のお泊り保育を行ってきた

ました。今夏は異常な暑さであり、経験のない暑さとかいわれており、今年初めて中止になった。楽しみにしている園児達には大変心苦しいことであつたが、これ程警戒がさけられている中、身の安全を考えて已むなく中止にしました。秋に一日体験学習を行う予定。

この暑さの根元はやはり地球温暖化であろう。このたび、ソーニール生命保



光パネルが送られた。今回は全国各地より三十五園から応募が

「今どんな心なの？」  
「ねえ、今どんな心なの？」とよくと「そうだね、今、ボクうれしい心」「そうだね、今、ボクちよつとモヤモヤ」と今その場で出会った心の話をこくフツにしてくれる子に育ちました。新田塚幼稚園で経験してよかった事は「つづやき」です。「つづやき」とは？どうすればいいの？大人になって、親になってから、戸惑いの日々でした。悩みの連続、葛藤のくり返しです。でも、これからは子どもにも「ねえ、今、どんな心？」と聞いてきつと話してくれるつづやきに耳傾け、幼稚園で太くくれただいた心の柱がずれたり、ゆがんだりしていないか、問い続けていくのだからと思っています。

「感謝の気持ちで一杯」  
泣いて通っていた年少さん、初めての誕生日会で訳も分からず人前に立つのを拒んで椅子に座ろうとした息子を見て心配していた私に一人の先生が「今は心の葛藤中なんです。年長さんになるこれからの三年間できつとびつくりするくらい成長してくれるので楽しみに見守って下さいね！」という言葉がとても心に残り、本当に三年間で心も体も成長しました。園にも慣れた年中さんでも予想外の大泣き、大暴れで迷惑をおかけしましたが、先生方は叱ることもなく息子の気持ちに寄り添いながら、温かく見守って下さり、本当に感謝の気持ちで一杯です。幼稚園に入ってから、おかげさまで心をつぶやいたり恥ずかしがらずに気持ちよく伝えることができました。三年間本当にありがとうございました。

「大切な心を育てよう」  
最後の幼稚園行事、お茶会も終わりあとは卒園を待つばかり。先日、卒園したから自車の練習しようね。転んで痛くてもがんばらないと乗れるようになれないよ。という私に娘は一言。「あきらめない。園長先生から聞いているよ、幼稚園で教えてもらっているから大丈夫。がんばる！」。正直、幼かった娘からそのような言葉を聞けるようになった。長いようで、あつという間の三年間。その間に娘は五感を働かせ、色々な事を色々な人の手をかりながら学び、吸収し、目に見える出来た、だけでなく、大切に心を育ててもらいました。

「とても大切なこと」  
心の教育や礼儀作法、日々の生活に感謝する気持ち、とても大切なことを幼稚園からたくさん学ばせていただきました。運動会や発表会で子供が懸命にがんばる姿は一生忘れません。園長先生をはじめ、担任の先生方もすぐ熱心に子供と向き合っていて下さり本当に感謝しています。本当にありがとうございました。

ありのまま語り聞かせて下さった、子供達の心にちゃんと届いているようで、帰ってからよく話してくれました。一つ一つの行事や日常のささいなことについてもこんなにもいいねいに話し合ったり考えたりしてくる園は他にないのではないかと思います。一年間しか過ごせなかったのが、本当に残念ですが、この一年は本人にとつても親にとつてもすごく学び多きものとなりました。心にとんと落ち、家族にも波及し、また新田塚幼稚園に直接関わりのない周りの人にも波及していています。ことり、年少で土台をしっかり作っていたとき、年長で個性を伸ばして、年長で可能性を広げていただきました。小学校入学で不安もありますが、「新田塚幼稚園を卒園したから大丈夫」という自信があります。

「感謝の気持ちで一杯」  
泣いて通っていた年少さん、初めての誕生日会で訳も分からず人前に立つのを拒んで椅子に座ろうとした息子を見て心配していた私に一人の先生が「今は心の葛藤中なんです。年長さんになるこれからの三年間できつとびつくりするくらい成長してくれるので楽しみに見守って下さいね！」という言葉がとても心に残り、本当に三年間で心も体も成長しました。園にも慣れた年中さんでも予想外の大泣き、大暴れで迷惑をおかけしましたが、先生方は叱ることもなく息子の気持ちに寄り添いながら、温かく見守って下さり、本当に感謝の気持ちで一杯です。幼稚園に入ってから、おかげさまで心をつぶやいたり恥ずかしがらずに気持ちよく伝えることができました。三年間本当にありがとうございました。

「家族も教えていただいた」  
年中から入園させていただいて、始めは三月生まれですし、心配なことばかりでしたが、先生方が息子と丁寧に向き合ってくれたこと、家族が分らなかつた息子の特質を引き出してくださり、二年間のびのびと楽しく過ごさせてくださいました。また、感謝の心や、人を思いやる心を育てていただき、私達家族も教えていただいたことがたくさんありました。我が子達は、年子なので、新田塚幼稚園とは、四年間のお付き合いでしたが、私も子供達も新田塚幼稚園を選んで本当によかったなと心から思っています。今までも世話になりました。ありがとうございました。

「先生の真摯な向き合い」  
いつも兄弟ゲンカをよくするのですが、そのとき相手の気持ちをちゃんと伝えるようになりました。怒るとだまってしまうことが多かつた年少さんのときとはちがいが、怒つても話をしようとしてくれます。小学校へ行つても、お友達とのトラブルはたくさんあると思うので、幼稚園で教わったことを忘れずにいてほしいです。三年間、先生方は子どもたちと真摯に向き合う姿を見せて下さり、本当に感謝しています。ありがとうございました。

成長したのだと思います。心ゆるせるお友達と信頼できる園長先生をはじめ先生方に出会えた事、娘の一生の宝物だと思います。新田塚幼稚園で学ばせてもらった事を生かし、娘の人生の土台、根っこを元に、これからの長い生活の中に沢山のきれいな花を咲かせてほしいです。これからも娘と共に成長していきたいと思つています。三年間、本当にありがとうございました。